

## ◆東部クリーンセンター 設備の紹介

### 処理フロー



#### ① プラットホーム

ごみ収集車などが、投入扉から燃やせるごみをごみピットに投入します。



#### ② ごみピット

ごみピット内の燃やせるごみは、クレーンで焼却炉入口のごみ投入ホツパへ投入します。



### ③ クレーン操作室

クレーンを操作します。自動モードでごみの投入、攪拌、積替えができます。



### ④ 焼却炉本体

ごみはダイオキシン類の発生を抑えるために、高温(約850℃～950℃)で安定的に焼却されます。



### ⑤ 押込送風機

ごみを燃やすために必要な燃焼用空気をごみピットから取り込み、焼却炉内に送ります。これにより、ごみピット内の臭気を外に出さない工夫を行っています。



### ⑥ 廃熱ボイラー

ごみの燃焼によって発生する熱をボイラーで回収し、蒸気を発生させています。



## 7 減温塔

温度の高い排ガスに水を噴霧することで、排ガスを急冷させてダイオキシン類の再合成を抑制します。



## 8 バグフィルター

排ガス中の塩化水素(HCL)や硫黄酸化物(SO<sub>x</sub>)を消石灰と反応させた後、ばいじんとともにろ布に付着させて除去します。  
また、同時に活性炭と反応させ、ダイオキシン類を除去します。



## 9 誘引通風機

焼却炉内で発生した排ガスを煙突へ送り込みます。



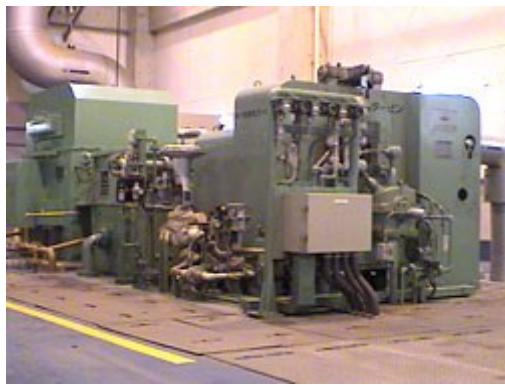
## 10 灰クレーン・灰ビット

焼却して出る灰を貯めて、灰クレーンでトラックに積み込みます。



### 11 排水処理設備

施設内で発生した汚水を薬品等で処理し、再利用します。



### 12 蒸気タービン発電機

ボイラーからの蒸気で発電を行い、施設内の電力をまかなうほか、余剰の電力は電力会社に売電しています。



### 13 中央制御室

施設全体の運転状況を示すデータが集められ、安全な処理を行うために、監視や機器操作を24時間体制で行います。